

【学力向上フロンティアスクール用中間報告書様式】(中学校用)

都道府県名

福 井 県

学校の概要(平成15年4月現在)

学校名	武 生 市 武 生 第 二 中 学 校					
学 年	1年	2年	3年	特殊学級	計	教員数
学級数	5	5	5	1	16	31
生徒数	165	167	175	3	510	

研究の概要

1. 研究主題

確かな学力を身に付けるための指導方法と指導体制の在り方について

2. 研究内容と方法

(1) 実施学年・教科

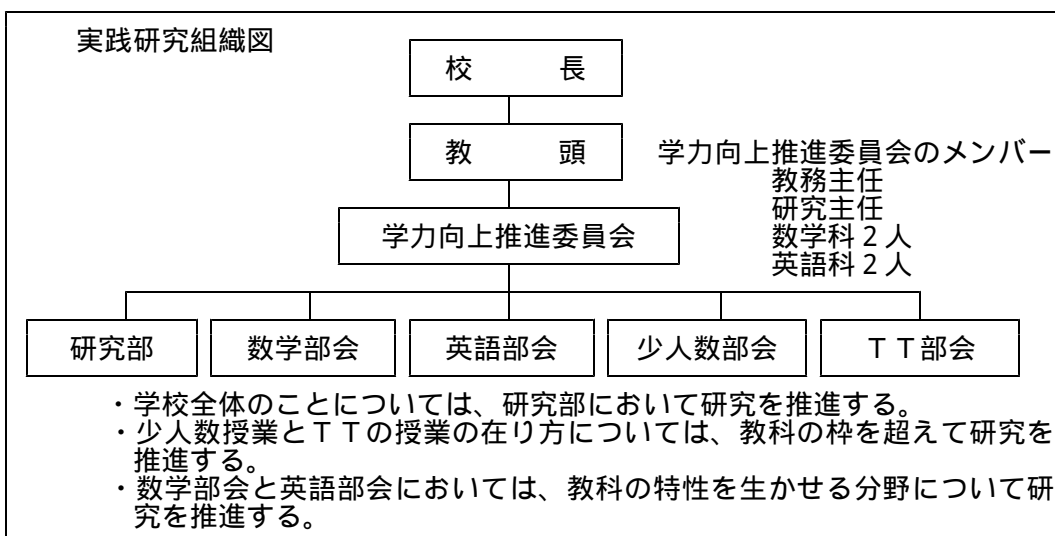
- ・ 2年生(数学)
生徒の習熟の状況に差が出やすい教科であり学年であるため。
- ・ 3年生(数学)
中学校の最終学年であり習熟の程度の差に応じた指導が必要なため。
- ・ 1年生(英語)
初めて学習する科目であり一人ひとりに基礎・基本を徹底するため。
- ・ 3年生(英語)
中学校の最終学年であり習熟の程度の差に応じた指導が必要なため。

(2) 年次ごとの計画

平成15年度	<p>テーマ 個に応じた少人数授業やTT授業の在り方について</p> <p>研究の見通し 一人ひとりの学力の向上のためには、どのような少人数授業・TT授業のシステムが効果的であるかについて研究を進めていく。学力向上のモデル(方針)を明確にして、指導方法と指導体制を整備すれば個に応じた対応ができて一人ひとりの学力の向上につながる。</p> <p>研究の内容・方法 ・ 学力向上モデル(方針)の作成 ・ 少人数授業とTT授業における生徒への支援の方法 ・ 少人数授業の効果的なシステムの開発 ・ 少人数授業のコースづくりの工夫 ・ 少人数授業における習熟度別の工夫 ・ 補充的な学習の工夫 ・ 学力の質を高める場としての総合的な学習の時間の充実</p>
--------	---

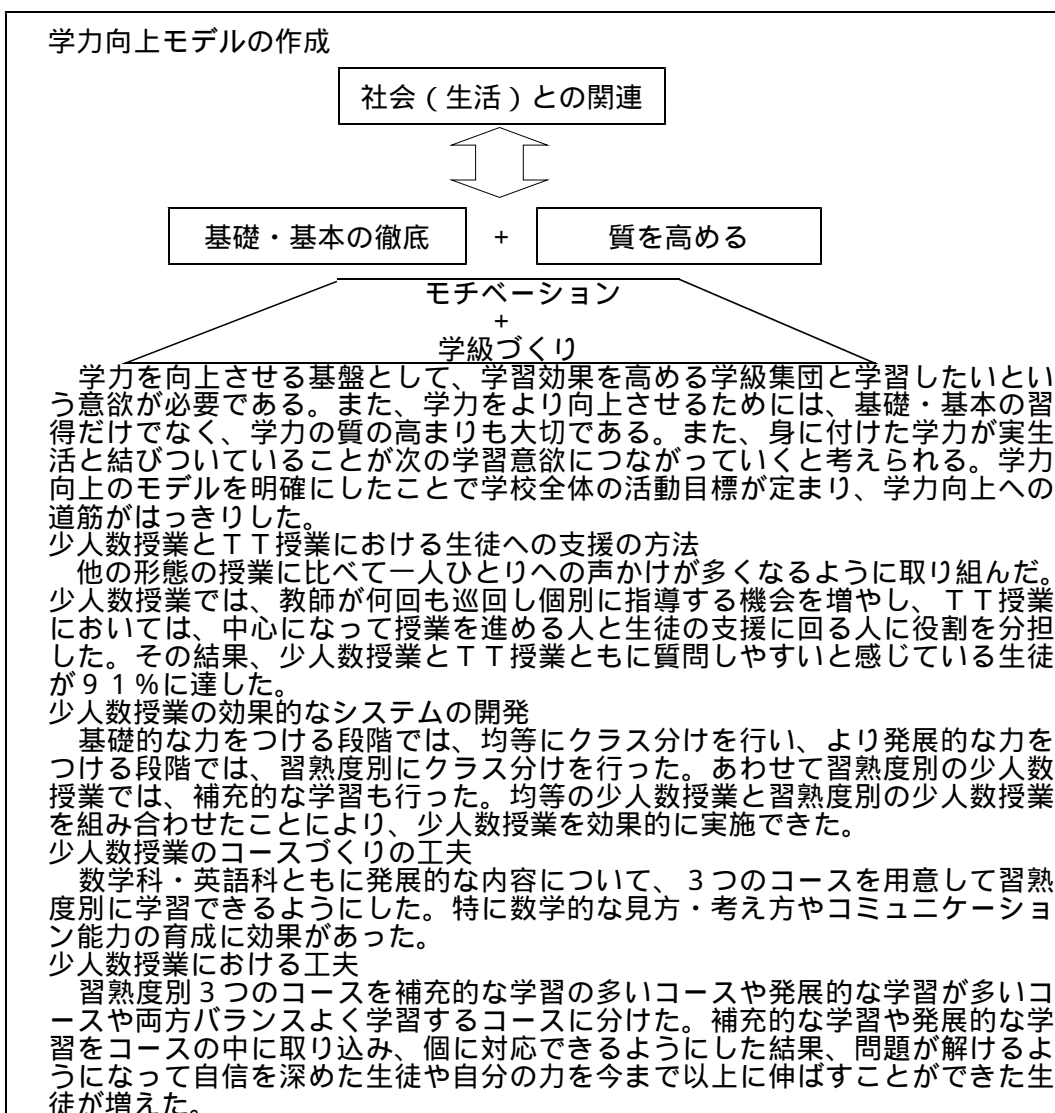
平成16年度	<p>テーマ 評価を生かした少人数授業やTT授業の在り方について</p> <p>研究の見通し 少人数授業やTT授業に評価のシステムを位置づけることで確実に学力の向上を図ることができる。</p> <p>研究の内容・方法 ・ 少人数授業やTT授業における評価方法の工夫。 ・ 評価を指導に生かしていく方法の工夫。 ・ 確実に学力を向上させる指導方法・体制の工夫。</p>
--------	---

(3) 研究推進体制



平成15年度の研究の成果及び今後の課題

1. 研究の成果



補充的な学習の工夫

選択教科において、補充的な学習を計画的に取り入れることや学年ごとに放課後や長期休業を利用した学習会の実施などを行った結果、数学の計算や英語のライティングの能力を向上させることができた。計算や単語のテストでは、96%の生徒に向上した。

学力の質を高める場としての総合的な学習の時間の充実

総合的な学習の時間において、実社会とふれあう機会を多くすることと生徒の力を最大限に発揮できる場にするを主眼に活動を進めた。その結果、まとめの新聞づくりやレポート作成において生徒の力の伸びを感じることができた。

2. 今後の課題

評価の充実

少人数授業とTT授業において、生徒の学力を確実に向上させていくためには、評価の面の研究を進める必要がある。今年度も評価規準の作成は行ったが、指導に生かせることが少なかった。来年度は、授業中にできる評価の仕組みを整え、指導に生かすことができるようにしたい。また、学校全体としても学力を確実に向上させるための方策を考えていきたい。

学力把握のための学校としての取組み

定期テスト(7月・10月・12月・3月)・・・学力の把握のため
計算テスト(5月・7月・11月・1月)・・・基礎・基本の徹底のため
単語テスト(5月・7月・11月・1月)・・・基礎・基本の徹底のため
学習意識調査(10月)・・・学力意識の変化や授業の実態を把握するため

フロンティアスクールとしての研究成果の普及

平成15年10月 2日 公開授業
数学科の少人数授業とTT授業
英語科の少人数授業とTT授業
平成15年11月28日 武生市教務主任会での実践報告
平成15年11月29日 オープンスクール(1校時～5校時)
保護者に向けて少人数授業やTT授業を公開
平成16年 1月22日 県教務主任会での実践報告
その他
・ホームページにおいてフロンティアスクールとしての取組みを紹介している。
・PTA新聞において、学力向上の取組みやアンケートの結果などを記載して保護者の理解を得ている。
・保護者対象にフロンティアスクールの説明会を開催した。

次の項目ごとに、該当する箇所をチェックすること。(複数チェック可)

- 【新規校・継続校】 15年度からの新規校 14年度からの継続校
- 【学校規模】 3学級以下 4～6学級
 7～9学級 10～12学級
 13～15学級 16学級以上
- 【指導体制】 少人数指導 T・Tによる指導
 その他
- 【研究教科】 国語 社会 数学 理科
 外国語 音楽 美術 技術・家庭
 保健体育 その他
- 【指導方法の工夫改善に関わる加配の有無】 有 無